

植物遺伝資源探索導入調査報告書

通卷第17卷

平成12(2000)年度

平成13年3月発行

農業生物資源研究所編

編集

植物探索研究チーム

長峰 司

三浦 清之

中山 博貴

江花 薫子

福岡 修一

Edited by

Tsukasa NAGAMINE

Kiyoyuki MIURA

Hiroki NAKAYAMA

Kaworu EBANA

Shuichi FUKUOKA

植物探索収集プロフィール

鳥取県、岡山県、茨城県、栃木県におけるアズキ (*Vigna angularis*)
野生-栽培-雑草種集団のモニタリング, 2000年



野生アズキを訪花するクマバチ
(*Xylocopa appensiculata*) 馬頭町



美和B集団の様子 (2000年9月27日)



郡家C集団内の栽培アズキ、野生アズキ
およびF₁と思われる個体の莢と種子



郡家C集団の栽培あずき(白莢)と
すぐ横に生育するF₁と思われる個体(黒莢)

高知県におけるナシ属遺伝資源の収集



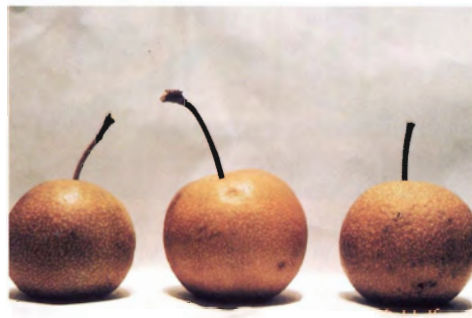
大豊町西峰番所跡裏のナシ（樹林）
樹高 12m



大豊町西峰番所跡裏のナシ（果実）



大豊町庵谷の農家屋敷内のナシ
推定樹齢100年以上



大豊町庵谷の農家屋敷内のナシ（果実）

南西諸島におけるカンキツ類遺伝資源の探索収集



農家への聞き取り調査
(鹿児島県大島郡龍郷町)



香酸柑橘としての利用も考えられるマサクニン
(鹿児島県大島郡徳之島町)



香りが強く四季成り性といわれている分類不明のカンキツ
(鹿児島県大島郡与論町)



種子なしシイクワシャー
(沖縄県農業試験場名護支場)

三重県および北海道におけるカワラナデシコ、エゾカワラナデシコの探索収集



カワラナデシコの自生地
三重県津市白塚海岸



カワラナデシコ自主株の
開花状況



カワラナデシコの開花茎

長崎県対馬地方におけるチャの調査と収集



雌ずいはL型が多い
(美津島町根緒地区)



雌ずいにくびれがある系統も見られる
(豊玉町和板地区)



釜炒り茶用道具 斜め釜
(豊玉町)



釜炒り茶用道具 むしろ
(豊玉町)



チャ在来種の種子収集 ビンカ種あり
(上県町御園地区)



水田わきのチャ在来種
(峰町曾地区)

ミャンマー連邦シャン州北部およびカチン州におけるイネ遺伝資源の探索収集



カチン州山中の陸稲畑（かなり長稈）



北シャン州における陸稲収穫の風景



カチン州で胃薬用に栽培されるユパメ
(Yu-pa me)



極長稈の陸稲（カチン州）



竹やぶの中に見つけた野生稲*O. granulata*
北シャン州で、中央の細い草本



窪地に見つけた野生稲*O. officinalis*
北シャン州で、中央の草本、穂がみえる

ベトナム国における豆類遺伝資源の共同調査収集



Son La町の農産物フェア会場の種子販売店における収集の様子。こうして新品種が広がっている。



Son La省の生産組合でのダイズ・リョクトウの共同脱穀作業



Dien Bien郡の農家での豆乳作り。動力式の磨砕機で、水に浸したダイズから豆乳をしぼる。



So Pa郡の標高1000m付近の農家で収集したアズキ



ゾウムシ被害のひどいダイズ在来種



ゾウムシ被害粒の選抜を助けてくれた子供たち

ミャンマー連邦北シャン州における雑穀・コンニャク遺伝資源の探究収集



開花期のナイジャ（ピンオリン郊外）



ピンオリンのSakhn Gyi村近くの森林に自生するコンニャク属，2kgの大玉，球茎の内部は白色，マンナンを含む。



ロンタン村でのソバの収集，標高1000m.
山の斜面はソバが成熟。



ナムツのPangion村の農家が山から収穫し，庭に植えたもので，果実を付け生育しているコンニャク属（NAMTU-12）



村での聞き取り調査（フックイ付近）



ラシオ市場で売られていた22kgの大きな黄色のこんにゃく，モフィットの葉で黄色に着色している．製造農家の奥さんが包丁で切り売り．

イタリア・フランス・スペインにおけるフェスク類、ロリウム類遺伝資源の探索収集



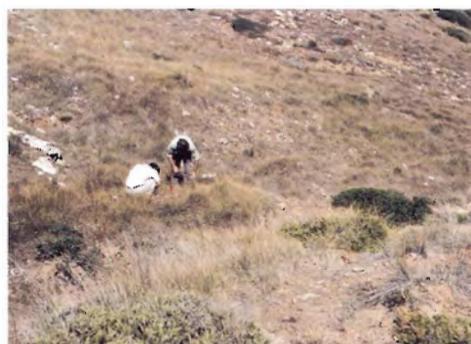
イタリア、サルディニア島における探索収集



フランス、コルシカ島における生育



スペイン、イビサ島における収集



スペイン、メノルカ島における収集

ま え が き

平成5年に「生物の多様性に関する条約（生物多様性条約）」が発効して以来、遺伝資源を取りまく国際情勢は大きく変化し、現在では遺伝資源を保有する国々の間には、遺伝資源は「人類共通の財産」というよりもその国の主権の及ぶ財産の一つであるとの考え方が広まりつつある。遺伝資源の取り扱いに関する国際的な協議の場では、遺伝資源利用によって生じる利益の公正かつ公平な配分を求める主張が行われるようになり、フィリピンや南米諸国などのように遺伝資源の持ち出しや利用に制限を設ける国が現れてきた。そのため、植物遺伝資源の海外探索に当たっては、従来の事前折衝に加えて当該国との合意文書締結等の手続きが新たに必要となってきた。現在、FAOの食料農業遺伝資源委員会において植物遺伝資源に関する国際的申し合わせの改定交渉が継続的に行われ、食料農業遺伝資源のアクセスと利益配分に関する国際的な合意形成の努力がなされている。

平成5年度より始まった第二期ジーンバンク事業では、中央アジアやベトナム、ミャンマーにおいて海外探索の地域重点化を図った。実施にあたってはわが国と当該国の間で収集品の取扱いや特性評価データの公開等の点で十分に合意した上で、共同探索で行った。その結果、重点化地域であったロシアやベトナムを中心として、探索を共同で行った研究機関あるいは研究者との研究交流が進んでおり、着実に研究成果の公表が行われつつある。また、生息域内保存研究を進めるための潜在型探索調査はチリにおけるトマト野生種に始まり、現在はベトナムの在来植物遺伝資源を対象として行われている。平成12年度は前年度に引き続き、ベトナム北部において香り米およびモチ米の在来種を対象とした共同調査をベトナム国と行い、新たにスリランカで豆類と野生稲に関する共同調査を開始した。

平成12年度はイタリア、フランス、スペインにおいてフェスク類、ロリウム類、ベトナムにおいて *Vigna* 等豆類、ミャンマーにおいてイネ、ソバ、ハトムギ、コンニャク等の探索調査を行った。ミャンマーにおけるソバ、ハトムギ、コンニャク等の探索は平成11年度に実施した予備調査の結果に基づいて実施したものである。国内の希少な遺伝資源の探索収集にも積極的に取り組み、ナシ、カンキツ類、ナデシコ類、チャ等を収集した。また、アズキの野生一栽培一雑草種集団のモニタリング及び福島県における作物在来品種の農家保存の残存調査を実施した。

今年度は第二期事業の最終年度にあたる。次期事業においても関係各位からの意見を取り入れて計画的に国内、海外探索収集を実施する予定である。ご協力をお願いしたい。

最後に、私たちの活動に指導と支援を与えてくださった国内外の各位に心から感謝する。とりわけ多くの情報と、貴重な遺伝資源を提供してくださった農家の皆様には深謝したい。

平成13年3月

農業生物資源研究所

遺伝資源第一部長

加藤 邦彦

植物遺伝資源探索導入調査報告書（平成12年度）

目次

ページ

まえがき 生物研・遺伝資源第一部長

加藤邦彦

I. 国内探索収集報告

1. 福島県における作物在来品種の残存調査	1
生物研・遺伝資源第一部・植物探索研	長峰 司
" . " . "	中山博貴
" . " . "	江花薫子
" . 企画調整部・業務科	秋葉光孝
" . " . "	大水豊司
2. 鳥取県, 岡山県, 茨城県, 栃木県におけるアズキ (<i>Vigna angularis</i>)	
野生一栽培一雑草種集団のモニタリング, 2000年	17
生物研・遺伝資源第二部・集団動態研	友岡憲彦
" . " . "	加賀秋人
" . " . "	ダンカン ウォン
神戸大学	小林信哉
生物研・企画調整部・業務科	吉田次男
" . " . "	野堀隆弘
" . " . "	小松崎隆男
" . " . "	秋葉光孝
" . " . "	大水豊司
" . " . "	田口哲彦
レディング大学	バーハラ ヒカスギル
3. 高知県におけるナシ遺伝資源の収集	33
果樹試・育種部・ナシ・クリ育種研	斎藤寿広
" . " . "	正田守幸
" . " . "	壽 和夫
4. 南西諸島におけるカンキツ類遺伝資源の探索収集	39
果樹試・カンキツ部・遺伝資源研	中野睦子

// . // . // 根角博久
 // . // . // 吉田俊雄

5. 三重県および北海道におけるカワラナデシコ, エゾカワラナデシコの探索収集 49
 野菜・茶業試験場・花き部・育種研 小野崎 隆
6. 長崎県対馬地方におけるチャの調査と収集 55
 野菜・茶業試験場・茶栽培部・育種研 池田奈実子
 // . // . // 根角厚司
 // . // . 虫害研 佐藤安志

II. 海外探索収集報告

1. ミヤンマー連邦シャン州北部およびカチン州における稲遺伝資源の探索収集 67
 東北農試・水田利用部・稲育種研 滝田 正
 北陸農試・地域基盤部・稲育種素材研 田村泰章
 国際協力事業団 入江憲治
 ミヤンマー中央農業研究所 Than Sein
 // Tin Maw Oo
 // Aung Naing Win
 // Kyaw Swar Oo
2. ベトナム国における豆類遺伝資源の共同調査収集 81
 東北農試・作物開発部・大豆育種研 島田尚典
 北海道農試・生産環境部・養分動態研 笠原賢明
 ベトナム農業科学研究所・植物遺伝資源部 Vu Linh Chi
 // . // Nguyen Thi Ut
3. ミヤンマー連邦北シャン州における雑穀・コンニャク遺伝資源の探索収集 105
 九州農試・作物開発部・資源作物研 手塚隆久
 群馬県農試・こんにゃく分場 内田秀司
 ミヤンマー中央農業研究所 Than Sein
 // Tin Maw Oo
4. イタリア・フランス・スペインにおけるフェスク類, ロリウム類
 遺伝資源の探索収集 117

九州農試・草地部・牧草育種研

茨城県畜産センター・飼料研（牧草育種指定試験地）

イタリア飼料作物研究所カリアリ支部

〃

イタリア農業政策省遺伝資源部

フランス遺伝資源局

バレアレス諸島大学理学部

スペイン植物遺伝資源センター

桂 真昭

上山泰史

Antonio Carroni

Salvatore Pusceddu

Fernando Di Maio

Jean Koechlin

Maurici Mus

Luis Ayerbe

5. ブータン国における植物遺伝資源の探索収集事前調査 141

生物研・遺伝資源第一部・植物探索研

長峰 司

〃 ・遺伝資源第二部・遺伝資源管理科

白田和人

III. 国外植物遺伝資源探索収集チームの派遣実績 147

IV. 国内植物遺伝資源探索収集チームの派遣実績 155

Annual Report on Exploration and Introduction of Plant Genetic Resources in 2000

Contents

	Page
Preface	
Kato, K.	
I . Exploration in Japan	
1. Monitoring of <i>On farm</i> Conservation of Crop Landraces in Fukushima Prefecture	1
NAGAMINE, T., H. NAKAYAMA, K. EBANA, M. AKIBA and T. OOMIZU	
2. Monitoring and Collecting of the Azuki Bean Complex (<i>Vigna angularis</i>) Gene pool in Tottori, Okayama, Ibaraki and Tochigi Prefectures, Japan, 2000	17
TOMOOKA, N., A. KAGA, D. A. VAUGHAN, N. KOBAYASHI, T. YOSHIDA, T. NOBORI, T. KOMATSUZAKI, M. AKIBA, T. OOMIZU, T. TAGUCHI and B. PICKERSGILL	
3. Exploration of <i>Pyrus</i> Genetic Resources in Kochi Prefecture in Japan	33
SAITO, T., M. SHODA and K. KOKOBUKI	
4. Exploration for <i>Citrus</i> Genetic Resources on the Nansei Archipelago, Japan	39
NAKANO, M., H. NESUMI and T. YOSHIDA	
5. Exploration and Collection of <i>Dianthus sepebus</i> var. <i>longicalicinus</i> and <i>D. superbus</i> in Mie Prefecture and Hokkaido	49
ONOZAKI, K.	
6. Exploration and Collection of Tea (<i>Camellia sinensis</i>) on Tsushima Island of Nagasaki Prefecture	55
IKEDA, N, A. NESUMI and Y. SATO	

II . Exploration in Foreign Countries

1. Collaborative Exploration for Collecting Rice Germplasm in Northern Shan State and Kachin State of Myanmar 67
TAKITA, T., T. TAMURA, K. IRIE, T. SEIN, T. M. OO, A. N. WIN and K. S. OO
2. Collaborative Exploration for Collecting Legume Genetic Resources in Vietnam, 2000 81
SHIMADA, H., Y. KASAHARA, V. L. CHI and N. T. UT
3. Collaborative Exploration for Collecting Millets and Konjak in Northern Shan State of Myanmar 105
TETSUKA, T., S. UCHIDA, T. SEIN and T. M. OO
4. Collaborative Exploration for Collecting *Festuca* and *Lolium* Germplasm in Italy, France and Spain 117
KATSURA, M., Y. UHEYAMA, A. CARRONI, S. PUSCEDDU, F. D. MAIO,
J. KOECHLIN, M. MUS and L. AYERBE
5. Preliminary Survey of Exploration/Collection of Plant Genetic Resources in Bhutan 141
NAGAMINE, T. and K. SHIRATA

I. 国内探索収集報告

Exploration in Japan

II. 海外探索收集報告

Exploration in Foreign Countries

Ⅲ. 海外植物遺伝資源探索収集チームの派遣実績

Ⅳ. 国内植物遺伝資源探索収集チームの派遣実績

生物研資料12-(27)

平成13年3月

農業生物資源研究所
遺伝資源第一部
植物探索研究チーム

茨城県つくば市観音台2-1-2
TEL 0298-38-7458

Lab. Plant Genetic Diversity
Dept. Genetic Resources I
Natl. Inst. Agrobiol. Resources
Kannondai, Tsukuba, Ibaraki 305-8602, Japan

Annual Report on Exploration and Introduction of
Plant Genetic Resources

Vol. 17

March 2001

National Institute of Agrobiological Resources